

「J:COM MOBILE」および一部サービスの障害復旧について

2022年7月2日(土) 01時35分より、KDDI株式会社の通信サービス障害により、「J:COM MOBILE Aプラン」および一部サービスにおいてご利用しづらい状況が発生していましたが、KDDI株式会社より7月4日(月) 15時00分で音声通話・データ通信のご利用が問題ないことを確認したとの発表がありましたので、お知らせします。

当社対象サービスをご利用のお客さまに、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

(KDDI株式会社からの発表内容)

2022年7月5日(火)の事故対策本部会議において、7月4日(月) 15時00分以降、個人・法人のお客さまのサービス利用状況およびネットワークのトラヒック正常性に問題がないことを、7月5日(火) 15時36分に最終確認しました。

現在も音声通話およびデータ通信がご利用しづらい場合には、電話機の電源OFF・ONの操作をお試しください。

■障害概要

1. お客さま影響期間
2022年7月2日(土) 01時35分頃 ~ 7月4日(月) 15時00分
2. 対象サービス
 - ・「J:COM MOBILE Aプラン」(au回線をご利用のお客さま)
 - ・「J:COM WiMAX +5G」スタンダードモード/プラスエリアモード
 - ・「J:COM WiMAX 2+」ハイスピードプラスエリアモード
3. 影響エリア
全国
4. 原因
2022年7月2日(土)未明のKDDI社の設備障害により、トラヒックの輻輳が生じたため。

JCOM株式会社について <www.jcom.co.jp/>

JCOM株式会社(ブランド名 J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約558万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,205万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。※世帯数は2022年3月末現在の数字です。